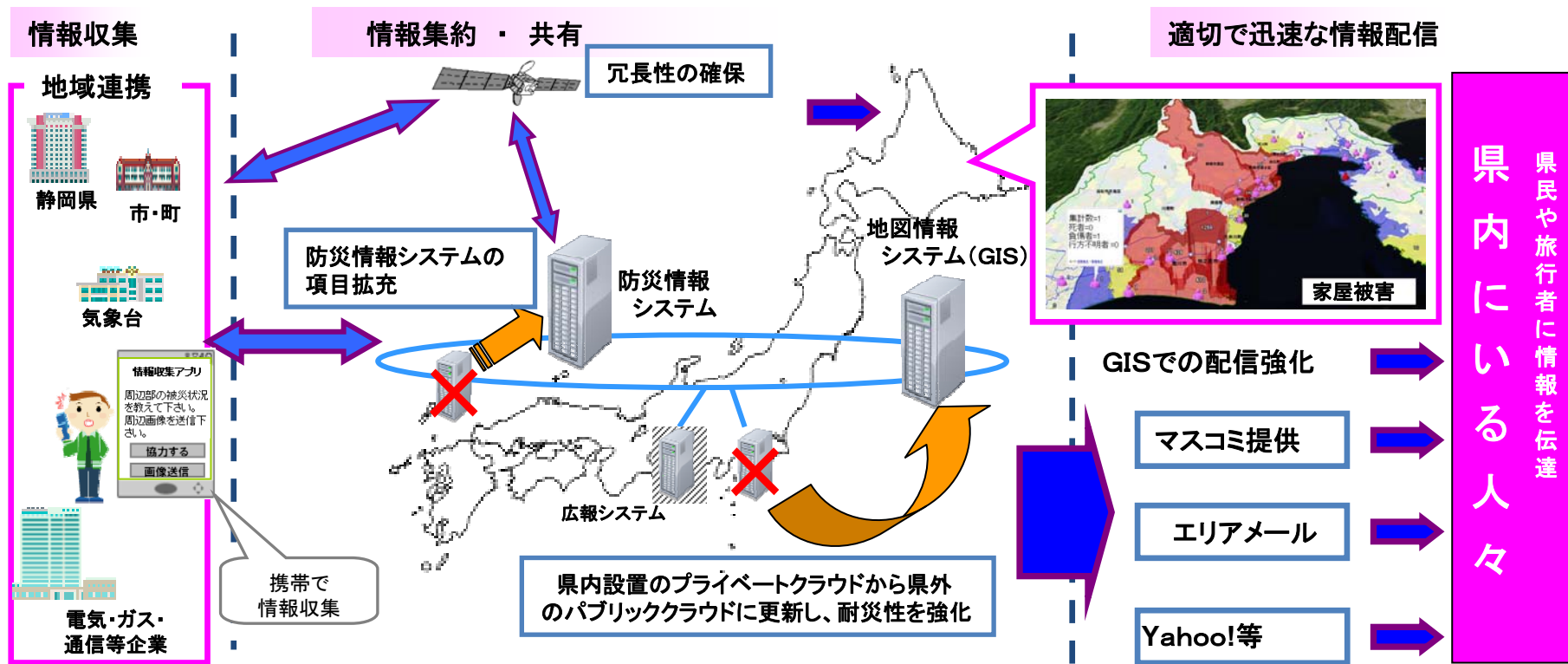


静岡県の新しい防災情報システム イメージ詳細図

事業概要	期待される効果
<p>2010年度作成した防災情報システム、地図情報システムを拡充し、発災72時間以内に必要情報をより共有できるようにする。また東日本大震災を踏まえ、どんな場合でも利用可能にするため耐災性を強化し、防災活動に活用する。</p>	<p>市町の災害対策本部の建物被害による、情報の空白域の縮小。自動で複数の機関に情報提供を行うことにより、県民への情報配信が多様化し、行き届きやすくなる。</p>



■情報項目の拡充
情報収集の強化や市・町固有の個別入力項目等を追加。支援に対しても、具体項目を拡充。

■耐災性機能の向上
通信インフラを多ルート化し、システムの中核をすべて県外に設置し被災しても利用可能とする。

■県民への情報提供強化
配信可能な情報をこのシステムでマスコミに提供。また、その情報をYahoo等に提供し各ホームページの災害情報に掲載。